

第 321 回

エフエム石川放送番組審議会議事録

議 題

業務概要の報告

試聴と質疑・意見交換

令和 4 年 12 月 27 日

株式会社エフエム石川

## 第 321 回エフエム石川放送番組審議会

1. 開催年月日・開催場所

2022 年 12 月 14 日（水） 午後 2 時 ～  
香林坊ラモーダ 9F

2. 委員の出席

総委員数	7 名
出席委員数	5 名

出席委員の氏名（50 音順）

委員長 : 柳澤良一

委員 : 久保 勉、平木孝志、宮川昌代、八木光世

4. 議題

業務概要の報告

番組試聴と質疑・意見交換

## 議事内容

### [業務概要の報告]

まず、番組関連では毎年11月3日(木・祝)に特別番組としてお送りしているFM FESTIVALを放送し、午後2から3時間にわたって原由子さん出演の番組『原由子の Good Times Radio〜ときどき(!?) 何処かで桑田圭祐』をお送りしたことが報告されました。

また、11月27日(日)には『村上 RADIO ホーギー・カーマイケルをご存じですか?』を放送したことが報告されました。そのほか、村上 RADIO の特別版としてエフエム東京で放送した『戦争をやめさせるための音楽』は、2022年日本民間放送連盟賞ラジオ準グランプリを受賞したことから全国で放送されることになり、エフエム石川では12月18日(日)午後7時の放送であることも報告されました。なお同番組は「第59回ギャラクシー賞 ラジオ部門」において優秀賞も受賞しています。

イベント関連では、11月29日(土)に金沢市の金沢勤労者プラザで開催した「おさかな料理教室」に12名の参加、12月4日(日)にANAクラウンプラザホテル金沢で開催した「メットライフ生命マネーセミナー」に午前と午後の2回で59名の参加、12月11日(日)に開催した「香林坊大和婚活パーティー」に男性14名、女性7名の参加があり2組のカップルが成立したことが報告されました。

その他、IPサイマル放送のradikoでは11月29日(火)からオーディオアドをスタートしました。オーディオアドはスポンサーのついていないCMの時間をradikoでは独自営業のスポンサーCMに差し替える技術で、エフエム石川としてはCM枠の有効活用ができるものです。

### [番組の試聴と質疑・意見交換]

#### (1) 【試聴番組】

番組タイトル：小松弥助 森田一夫 僕の心 (Flyin' Pop 内)

放送日時：2022年11月25日(金) 15:30~15:40

出演：森田一夫 (小松弥助 寿司職人)

南 早苗 (エフエム石川パーソナリティ)

#### (2) 【番組内容】

金沢市にある小松弥助は丁寧な仕事ぶりと一人一人に笑顔で声をかける店主の人柄に惹かれるお客さんで毎日賑わっています。お店に立ち続けるのは91歳の現役の寿司職人、森田一夫さんです。このコーナーでは、そんな森田さんの大切にしている言葉を贈ります。ワイド番組「Flyin' Pop」内の新プログラムで毎月第2、第4金曜にお送りしています。

#### ■久保勉委員

森田さんのようなその道の第一人者を招いて話を聞く事は、ラジオ番組として十分成立し興味深く聞けます。話の内容は素晴らしく、印象に残った言葉が幾つかありました。「作り手の心をのせる」という言葉が一番印象に残りました。具体的には米の研ぎ方の話がありました。お米の研ぎ方一つとっても感じ取る域までになると仕事として完成するという意味だと思います。現在91歳で若い頃からの長い経験があるからこそ初めて言える言葉なのだと思います。寿司職人のみならず他の一般的な会社や仕事にも通じることがあると感じました。また、「心が隠し味」という言葉も心に残りました。良い番組を提供して頂いていると思います。

#### ■宮川昌江委員

森田さんのことは昔からよく存じていますのでお顔を浮かべながら聴かせて頂きました。一度も行ったことがない人にとってもすごくいい番組だと感じました。森田さんの大好きな言葉である「僕の心」をタイトルにしたのが良かったです。「仕事に対する心」についてお話されているので、どんな仕事や生き方にも共通する内容だったと思います。また、森田さんの好きな曲をご本人が紹介している点が良かったです。そして、森田さんの仕事に対する思い（米の研ぎ方やイカの三枚おろし）が聞けて良かったです。時代に流されず自分の寿司を守っていくという言葉が新鮮に感じられました。また、「心が隠し味」という言葉から、自分の隠し味は何だろうと考えさせられました。なぜ森田さんが握るお寿司は美味しいのか、この番組を聴いてよく分かりました。

#### ■八木光世委員

かねがね森田さんのお名前を伺っておりまして、石川県に赴任してから一度だけお店に行くことができました。皆が行けるお店ではないのでリスナーが付いていけるのか心配でしたが、南さんの補足で上手く伝えることができていたのではないかと思います。漬けやイカの三枚おろしを知らない方でも森田さんのお話からイメージができたのではないかと思います。こうした「人もの」はラジオでは定番だと思いますが、ベテラン職人さんの言葉は心を打つものがあるので多くの人に聞いて欲しいです。石川県には沢山の職人さんがいらっしゃるので、シリーズとしても聞いてみたいという期待も抱きました。

#### ■平木孝志委員

私の実家は染物屋で、金沢市内の寿司屋ののれんはほとんど私の家で作っていました。その関係で職人の方とのお付き合いも多く、その仕事の辛さなども

多く聞いてきました。冒頭から「仕事が楽しい」という言葉がありましたが、これが大切で仕事の結果として必ず表れるものです。これが「心」だと森田さんは仰っているのだと思います。「仕事への喜び」があることが大切だということが伝わってきました。小松弥助さんはアイデアが上手で魅せ場を作られているという部分も自分の仕事と照らし合わせて聞くことができました。

■柳澤良一委員長

非常に衝撃が大きかったです。驚いたのがお客さんとの会話を大事にするという姿勢が身に付いていらっしゃることです。「心が隠し味」という言葉が非常に強く印象に残りました。またじっくり聴く機会があったら良いなと感じました。ただ、さすがに91歳の年齢なので前半は少し聞きづらい部分がありました。その部分を南さんが補ってあげれば良いと思いました。

全体的にはその道の第一人者の話を聞くのは良いことだという意見でした。

■越島社長

少なくともあと4回程は1人語りで放送予定です。2月くらいまでは今回の形で構成する予定です。

[議事の概要を公表する場合の日時や内容]

第321回番組審議会の議事概要の公表

令和4年12月31日(土) 19:55-20:00に放送

掲載書面の備え置き、及びインタット・ホームページへの掲載